

1 北部地域のさらなる活性化へ

開成町は観光マップに小さくともキラリと輝くあじさいのまちと紹介されています。

観光面では、3月に瀬戸屋敷で開催される「開成町瀬戸屋敷ひなまつり」、6月に5千株のあじさいが東京ドーム約3.6個分の広大な水田地帯に映える「開成町あじさいまつり」、9月に町内随所で開催される「開成町阿波おどり」が、町の三大イベントとされ、そのうちの2つが北部地域で開催されています。

人口が増えている中、すべての町民に、自然豊かな水と緑が調和した北部地域をあらためて知っていただき、活性化へ繋げるべきと考えます。

一方、毎週日曜日に開成駅東口駅前で開催され、好評な「マルシェ」の関係者にお聞きしたところ、もう少し広い会場で、新たな試みに取り組んでみたいとの声がありました。

このような、食の地産地消をはじめとする生産者と消費者をつなぎ、経済循環を拡大することが、とても「重要だ」と考え、次の点について伺います。

- 1 北部地域の活性化に向けて経済循環の促進策をどの様にお考えか。
- 2 これまでの具体的な取り組みと今後の展望は。